

ふじしま秋まつり 10月27日(日) 藤島体育館

「つや姫」の里コーナー	10:00~15:00	「つや姫」の米粉パンの試食販売も
いも煮・「つや姫」おにぎり販売コーナー	11:00~14:00	セットで500円で販売
KOMEKOカフェ	11:00~14:30	米粉を使ったお菓子
収穫感謝餅つき大会(ふるまい)	11:30、12:30	杵つきもちをふるまい、あんはJA女性部手作り
料理コンテスト	12:00~13:00 (10:00~参加券販売400円200枚)	今年のテーマは、家族みんなで食べたい!「つや姫と味わうアレンジ郷土料理」
シェフおすそわけ	12:30~(11:00~整理券(無料)配布200枚)	食の都庄内親善大使太田政宏氏が調理実演。今年は「つや姫と秋鮭のキッシュ」です。
アル・ケッチャーノからのおすそわけ	13:30~料理配布(無料)200食	
ふれあい食センターサンサン給食まつり	11:00~	無料300食。
庄内農業高校、東洋大社会学部の料理の試食		無料100食
食の絵画展示		園児の「大好きな食べ物」
第24回日本藁文化大祭	10:00~15:00	藁工芸展示 ものづくりコーナー
子ども体験コーナー	10:00~15:00	わら馬・バッテリーカー
キッズコーナー	10:00~15:00	バルーンアート(風船)の実演で、楽しい作品
JA直売・売店コーナー	10:00~15:00	
かかしコンテスト	10:00~15:00 投票締め切り13:30	わらを使ったかかしのコンテスト
包丁研ぎコーナー	10:00~14:30	
ふれあいグラウンドゴルフ大会	9:00スタート	町内会対抗の団体戦

※マイバック、マイはしのご持参お忘れなく

「ふじしま秋まつり」が27日、藤島体育館で開かれます。「つや姫の里の収穫祭」をテーマに、「JA庄内たがわ秋まつり」

や24回を重ねた「日本藁文化大祭」など会場いっぱいを使って盛大におこなわれます。つるおか食の祭典2013では、料理コン

テスト「つや姫と味わう。アレンジ」郷土料理」をテーマに試食審査出場4作品が決定しています。ずいき芋入りハンバ

参院選“山形の乱”に報復 『狙われた農協』

月刊『世界』11月号論文が解明

公正取引委員会が7月30日、独禁法違反の疑いで庄内5農協に立ち入り検査に入った事件について、岩波書店の月刊誌『世界』11月号に、横田一「狙われた農協」と題した論文が掲載され、事件の背景や問題について解明しています。

が、山形の農政連だけが最後まで非自民候補支援の方針を変えず、自民党の大沼候補を約2万票差に追い詰めた。……

(参院選9日後の公取委の立ち入り検査は、)安倍政権の関与の有無は明らかにならなくとも、『政権与党の自民党に逆らうと報復を受けるのではないか』という恐怖心を植え付ける働きをしたのは間違いない。」と書いています。

参院選“山形の乱”

庄内5農協の米販売手数料は額の差もあり、定率制から定額制に移した時期も異なり、農協ではカルテル疑惑を否定しています。

筆者の横田氏は、参院選(7月4日公示、21日投票)における山形選挙区での経過を詳しく振り返り、「山形以外の農協が高支持率を維持する安倍政権に反旗を翻すことを恐れた

事件の背景として、農協をはじめとする協同組合への敵視が強まっていることも指摘し、「営利追求の企業活動優先の枠組み(ルール)に統一しようとしている。…今後『新自由主義 対 協同組合』という路線対立が国内外で先鋭化するの は確実なのだ。」と結んでいます。

3年後に予想される衆参同時選挙で、自民党は公約の「嘘」が批判され落選する可能性も指摘しています。



また、シェフのおすそわけコーナーでは食の都庄内親善大使の太田政宏氏が登場し、「つや姫と秋鮭のキッシュ」が提供されます。さらにアル・ケッチャーノからのおすそわけもあります。

「グーしょうゆの実き のこソースがけ」
・ からのからあげ煮
こごりを使った野菜添え
・ 藤島食改風 関根味噌
・ 塩麴を使った芋煮
実際に200人が味わって審査します。

各地区に自治振興会の設立 「行革」より地域づくりを最優先に

藤島地域では、25日の渡前地区を皮切りに、「鶴岡市地域コミュニティ基本方針」に基づき、各地区に自治振興会の設立が進められています。

地区公民館を地域活動センター（仮称）、いわゆる鶴岡地域のコミュニティセンターに統一し、教育委員会から市長部局への移管を進めるとしています。

教育行政の直接運営から「住民主体」の運営へ、センターの指定管理の受け皿として自治振興会を設立するとしています。

行政コストの削減

運営経費は市の委託料でまかない、不足分は鶴岡地域のコミセンの事例のように将来、住民負担が予想されま（大山自治会ではコミセン費用として世帯

当たり年6880円）。

「行政主導のまちづくりから住民によるまちづくりへ」とはいうものの、再編自体を行政主導ですすめる地域づくりです。

市のねらいは、行財政改革の一環として人件費と行政コストの削減を図り、教育行政の権限を後退させることにあります。

地域内分権展望し 上部の地域組織も

旧町村は、合併による「行革」で予算も権限も本所に集中し、地域から活気が失われてきました。

人口流出と少子高齢化が進み、「地域づくり」は最優先の課題です。文字どおり「住民主

体」の地域づくりをどう進めるか。

もともと旧藤島町は、各町内会の自治公民館（部落公民館）を重点に地区公民館、中央公民館の系列化を図り、活動を補完しながら地域づくりを進めてきました。

しかし、合併後は藤島地域の中央公民館がなくなり藤島公民館になりました。

藤島地域の再生を図るには、各地区がバラバラに自治振興会をつくるのではなく、各地区館を補完し、人事異動や事業交流が図れる上部の地域組織の設立が必要です。

鶴岡市の地域内分権を展望したまちづくりの政策化が大きな課題です。

秘密保護法案絶対許せない！ ① 太田榮市さん、高橋ちづ子衆院議員と握手 ——「しんぶん赤旗」を読んで 青山 崇

選挙中のことである。高橋ちづ子衆院議員が加藤鉦一市議応援に駆けつけAコープ前で演説。居合わせた太田さんは、演説が終わると「秘密保護法案は絶対許せない！」と高橋議員と固い握手を交わした。

法案は臨時国会に提出された。その危険性について、しんぶん赤旗は10月6日付から連載を始めている。秘密は軍事・外交・有害活

動防止など4分野であるが、秘密にするかどうかは行政機関の長（閣僚など）次第という。もし原発などで政府が隠したい問題が秘密と特定されれば、国民が知ることができなくなり、秘密を漏らした者は最大5～10年の重罰を科すという。

さらに国民の身辺調査まで行う。行政職員だけでなく軍事・原子力に関わる社員なども考えられ、本人にとど



年金20万円も減った

年金が2・5%減らされることはお知らせし、少ない年金から一律の減額は許せないから行政不服審査を請求しようと呼びかけましたが、もつとひどいものがありました。

▼私も該当者です。10月の年金が8月に比べて1万5千円も少なかったのですが、恩給法時代の分を減額するということです。

▼即ち、昭和37年12月に恩給法から新しい法律に変わったので、恩給法時代の27%と今の年金の10%のどちらか少ない額まで年金を減らすというものだ。

▼恩給法とその後では本人負担に差があるから、だというのだが、制度が変われば掛金率だって変わるだろうぜ。ナンデ今になつて減らされるんだやとイカルぜ。

▼考えれば昭和37年に

まらず家族や父母、子ども、兄弟、配偶者の親族も対象としており、かなりの国民のプライバシーを侵害するものである。

これでは、国民の目と口をふさぎ戦争に突入させた戦前の暗黒社会の再来である。太田さんの怒りはもつともである。先号にきびちよ氏も書いている。福島県議会は「原発も秘密になる」と満場一致で反対決議したという。

18歳で働き始めた人は今70歳だ。この人には半年分位だが、この時30歳の人は80歳を越えているんだ。そんなお年寄りから30万円もヒツタクローというのだ。▼ただ困った、困ったと言っていたナー。退職すれば労働組合はないし、若い人達には関係ないことだしト。当時の職場は同じでないし勤務年数によってもちがうし、闘いの組織化は無理かネー。

▼しかし、20万円だ、30万円だと減らされて何もしなければそれを認めたことになるから、まず怒りのハガキを出そうじゃないですか。▼年金は老後の生活を支えるもの。お年寄りの一番大事なものだ。これを削るとは、老人をいじめるトンデモない国だぜ。当分選挙はないだろうが、次の選挙ではこんなことを決めた人達とはオサラバしなくてはナ。 (石川)

2013年10月6日 日曜日
日刊第22561号
発行所 日本共産党中央委員会
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26の7
〒151-8586 電話 03(3403)8111
FAX 03(3403)8112 http://www.jcp.or.jp

秘密の範囲と厳罰化

「秘密保護法案」の対象になる「秘密」ってなんですか？

政府の原案では、方策すが、秘密に開く(①)軍事(②)外交(③)防衛(④)警察・原発など(⑤)その他(⑥)の6つの分野に限定する。また、秘密の範囲を拡大し、国防の利益を図る目的で、国防の秘密(⑦)とされる特定防衛活動の防止(⑧)という事態になりかねない。テロ活動の防止(⑨)も対象とする。国防を野で厳罰化する(⑩)を。秘密の範囲を拡大したリスト(初稿)と被。女性の権利を拡大したリスト(初稿)と被。

「秘密」もろすと...

公務員 1~5年
報道機関 10年
国民全般 5年

「秘密」範囲歯止めなし

「秘密」もろすと...

公務員 1~5年
報道機関 10年
国民全般 5年